

# 予算審査特別委員会

第99号議案・平成24年度白石市一般会計補正予算(第3号)から第101号議案・平成24年度白石市介護保険特別会計補正予算(第3号)については、定例会2日目(12月6日)の本会議において質疑が行われた後、議長を除く全議員で構成する予算審査特別委員会が設置され、審査が付託されました。

同委員会(委員長・山田裕一、副委員長・制野敬一)が、12月7日に審査した結果、第99号議案・平成24年度白石市一般会計補正予算(第3号)から第101号議案・平成24年度白石市介護保険特別会計補正予算(第3号)については、表決の結果、全会一致で原案のとおり可決しました。

審査の中で議論されたおもな内容は次のとおりです。

◎第99号議案・平成24年度白石市一般会計補正予算(第3号)

〔質疑〕一度電波遮へい対策の補助を受け、反射電波で辛うじて映った地域で、最近になってまた映らなくなってきたところがあるが、一度補助を受けていると、再度補助を受けて、難視対策をすることはできるのか。

〔答弁〕難視対策については期限がもう過ぎているが、難視が実際生じているところがあれば、相談していただき

〔答弁〕直営の場合と民営化の場合を比較すると、約4割ほど減額になると見込んでいる。

◎第101号議案・平成24年度白石市介護保険特別会計補正予算(第3号)

〔質疑〕配食サービス事業による配食の件数が増えているとの事だが、どのくらい増えているのか。

〔答弁〕高齢者のひとり暮らし世帯や高齢者夫婦世帯に配食する制度だが、平成24年3月末時点で登録されているのが85人であり、その後、徐々に増えて、10月時点で91人という状況になっている。



〔質疑〕南保育園と北保育園の給食業務を委託するということだが、今までかかっていた経費と委託する経費を比較するとどうなのか。

〔答弁〕地元住民の皆様からご理解をいただいた小原地区の放射能に汚染された焼却灰の仮置き場について、測量設計を進めたいと考えている。

## 〔議会活性化に向けて〕 議会改革検討委員会の 取り組み

白石市議会では、市民の皆さまの代表として、これまで以上に市民の皆さまに分かりやすく、期待に応えられる議会を目指し、平成24年3月に議長を除く議員全員で構成する「議会改革検討委員会」を設置しました。

この委員会では、平成23年12月に行われた「議会改革に関する議員アンケート」の結果をもとに、議会についての様々な改革案や活性化策に関する検討を行っております。

検討項目についての具体的な話し合いは、議員8名による幹事会の場で行われ、幹事会で決まった事項について委員会に諮ることとなっております。

### ○平成24年・議会改革検討委員会幹事会の開催状況

- 第1回幹事会【4月27日】
- 第2回幹事会【6月27日】
- 第3回幹事会【7月27日】
- 第4回幹事会【8月28日】
- 第5回幹事会【10月19日】
- 第6回幹事会【11月5日】
- 第7回幹事会【12月4日】

- これまでに検討した事項
- ①議会機能に関する事項
  - ・本会議の質疑回数について
  - ・一般質問の順番について
  - ・委員会視察旅費等について
- ②議場等の環境整備に関する事項

- ・質問者席の設置について
- ・持ち時間の表示について
- ・議員用作業服購入について
- ③議会基本条例に関する事項
  - ・議員問自由討議について
- 議会改革検討委員会幹事会の構成メンバー

小川正人(委員長)、  
沼倉啓介(副委員長)、  
菅野恭子、水落孝子、  
佐久間儀郎、山田裕一、  
志村新一郎、山谷清(委員)

平成25年は、議会基本条例の検討などさらなる改革を進め「開かれた議会」となるよう前進してまいります。



幹事会の様子